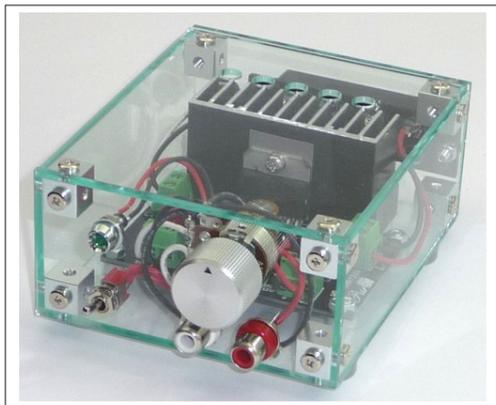


デスクトップアンプ組立キット WP-DTA10WMK2

組立説明書 ver.1



■主な仕様

- ・電源電圧 DC10~14V(推奨12V)
- ・最大出力 8W+8W(8Ω 歪率10% 1kHz)
5W+5W(8Ω 歪率0.2% 1kHz)
- ・対応スピーカーインピーダンス 4Ω~16Ω
- ・入力 ラインレベル
入カインピーダンス 10kΩ
- ・外形寸法 幅 85mm 高さ 45mm 奥行 105mm
(端子等の突起部は含まず)
- ・重量 220g

■必要な工具

- ・ハンダこて
- ・ニッパー
- ・ピンセット
- ・ナットドライバー(M3用)
- ・ボックスレンチもしくはプライヤー
- ・ハンダこて台
- ・ワイヤーストリッパー
- ・プラスドライバー(1番)
- ・六角レンチ(対辺2mm)

■お断り

- ・本製品は組立キットです。作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない製品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましての補償には応じられません。
- ・本製品の組立サポート(組立代行)は承っておりません。
- ・配線ミスによる故障、動作不良に関しては有償修理となります。電源を入れる前に配線間違いがないか入念にチェックしてください。
- ・各基板やパーツ類は個別販売しておりますのでお客様ご自身での交換修理も可能です。

販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-8-26
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

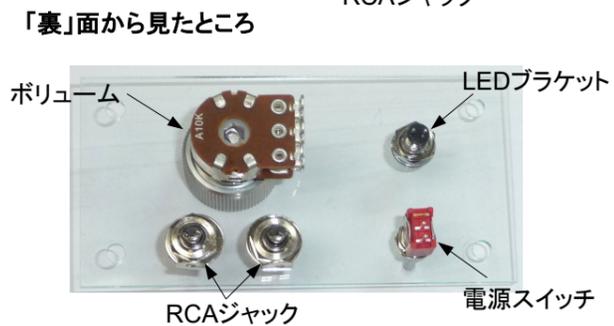
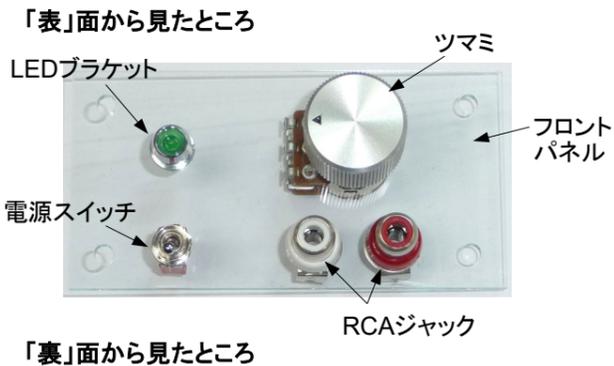
●組み立てをします

①アクリル板6枚すべての「保護紙」をはがします

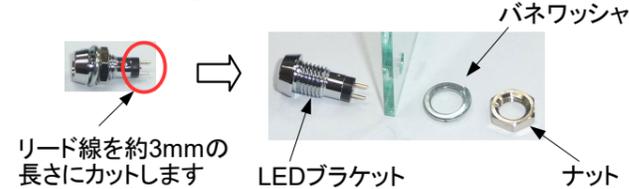


ピンセットもしくは爪先ではがします
「ぬるま湯」に漬けておくとはがしやすくなります

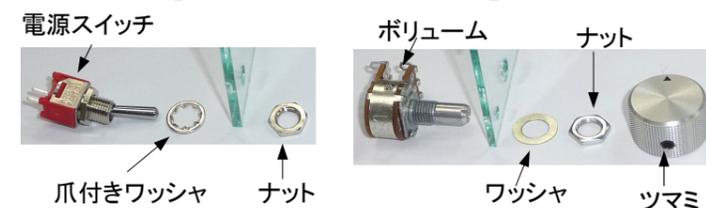
②「フロントパネル」にパーツを取り付けます



「LEDブラケット」の取り付け方



「電源スイッチ」の取り付け方



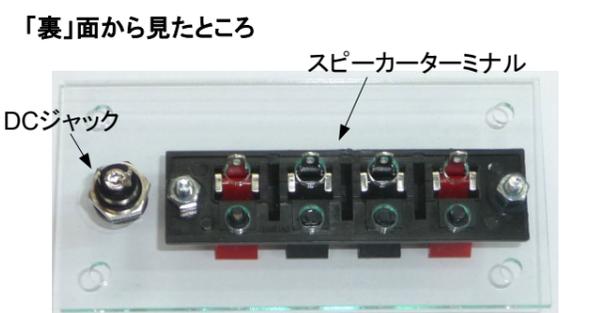
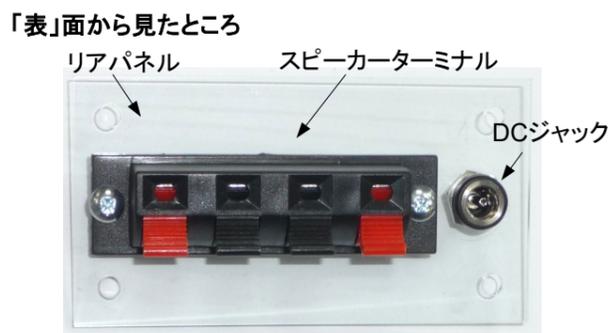
「ボリューム」の取り付け方



「RCAジャック」の取り付け方



③「リアパネル」にパーツを取り付けます

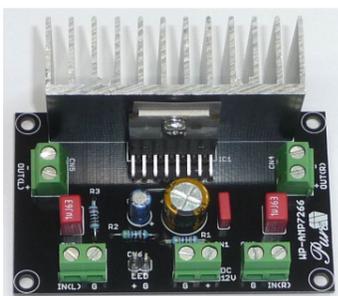


④「ボリューム」と「RCAジャック」の配線をします
ケースを組み立てた後では配線がしにくいので先に済ませておきます
配線にあたっては末尾の「全体配線図」をご覧ください

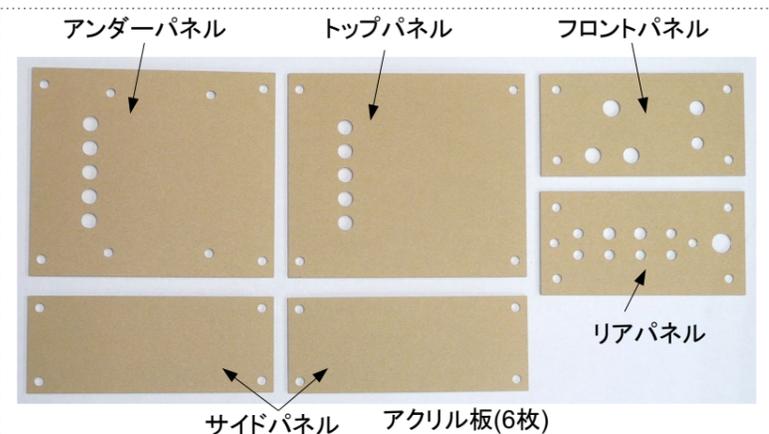


すべての組み立て工程を
カラー写真で詳しく解説して
います A3×3ページ

●梱包されているパーツの確認をします



パワーアンプ基板



サイドパネル アクリル板(6枚)



ゴム足(4個)

QIケーブル



ビニル被覆電線
(白)・1m
(赤)・1m
(黒)・1m

アクリルケース組立用ネジ
サイコロスペーサ・8個
トラスネジ M3×6・4個
超低頭ネジ M3×6・20個

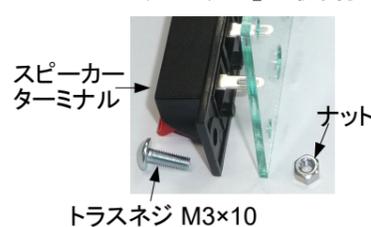
パワーアンプ基板取付用ネジ
トラスネジ M3×10・4個
樹脂スペーサ・4個
ナット M3用・4個

スピーカーターミナル取付用ネジ
トラスネジ M3×10・2個
ナット M3用・2個

「DCジャック」の取り付け方

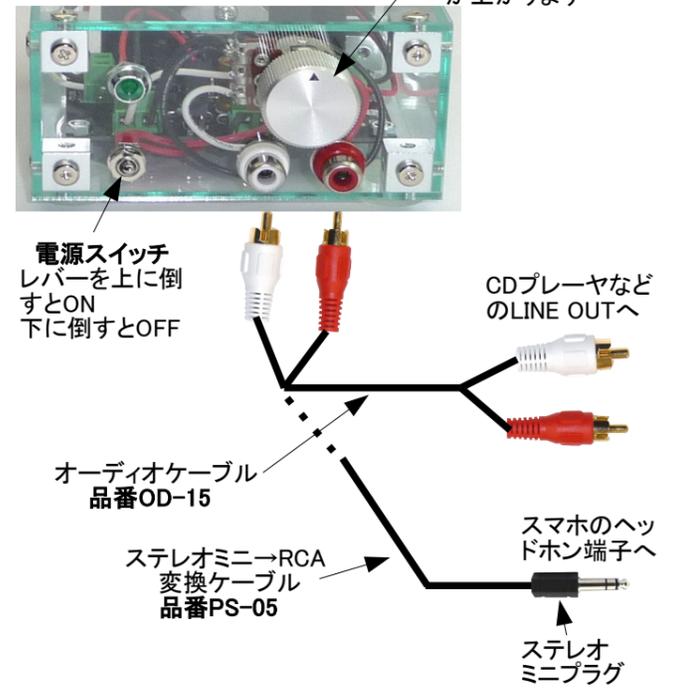


「スピーカーターミナル」の取り付け方

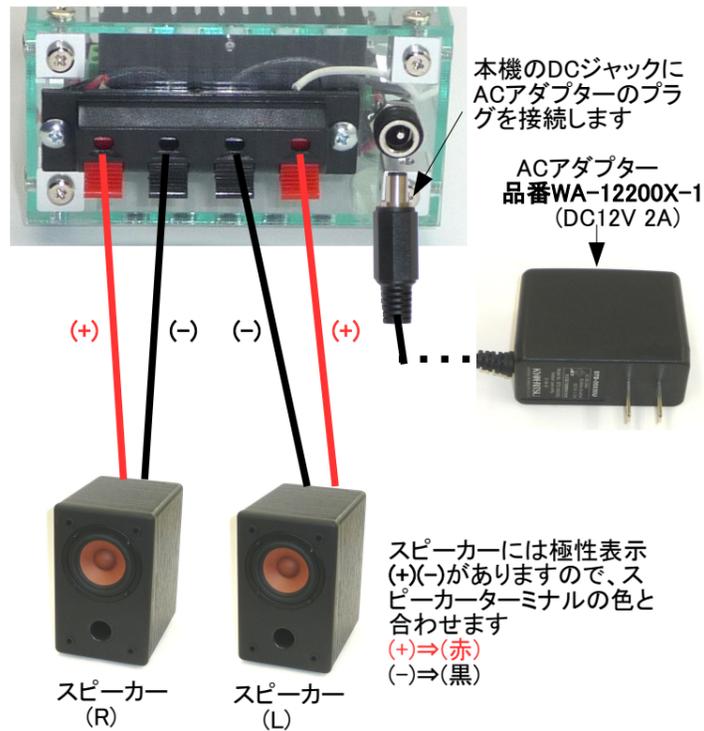


●外部機器との接続のしかた (本機以外はすべて別売です)

[フロントパネル]



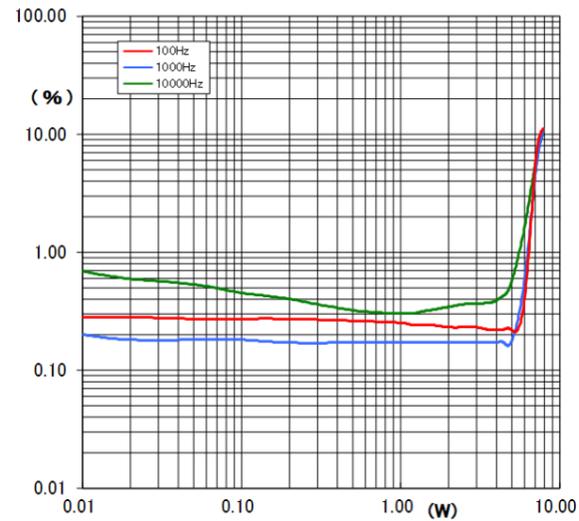
[リアパネル]



スピーカーケーブルの接続方法



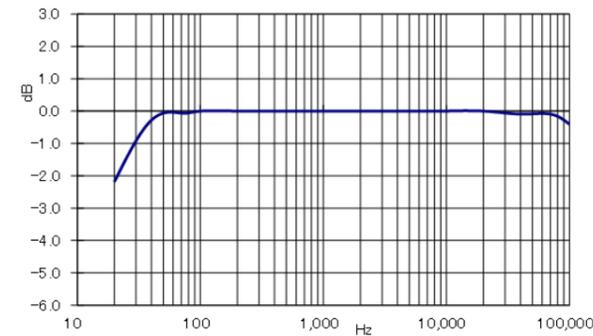
●出力対歪率特性実測例



一般的に、歪率10%のときを最大出力と定義していますので、それによりますと本機の最大出力は約8W+8Wになります。音楽鑑賞用としての実用最大出力は約5W+5W(歪率0.2%)になります。

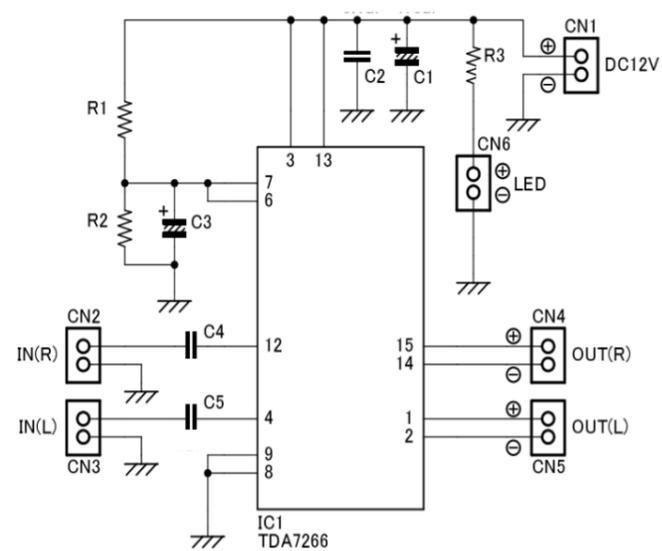
*いずれもスピーカーインピーダンスは8Ω時の数値です。

●周波数特性実測例



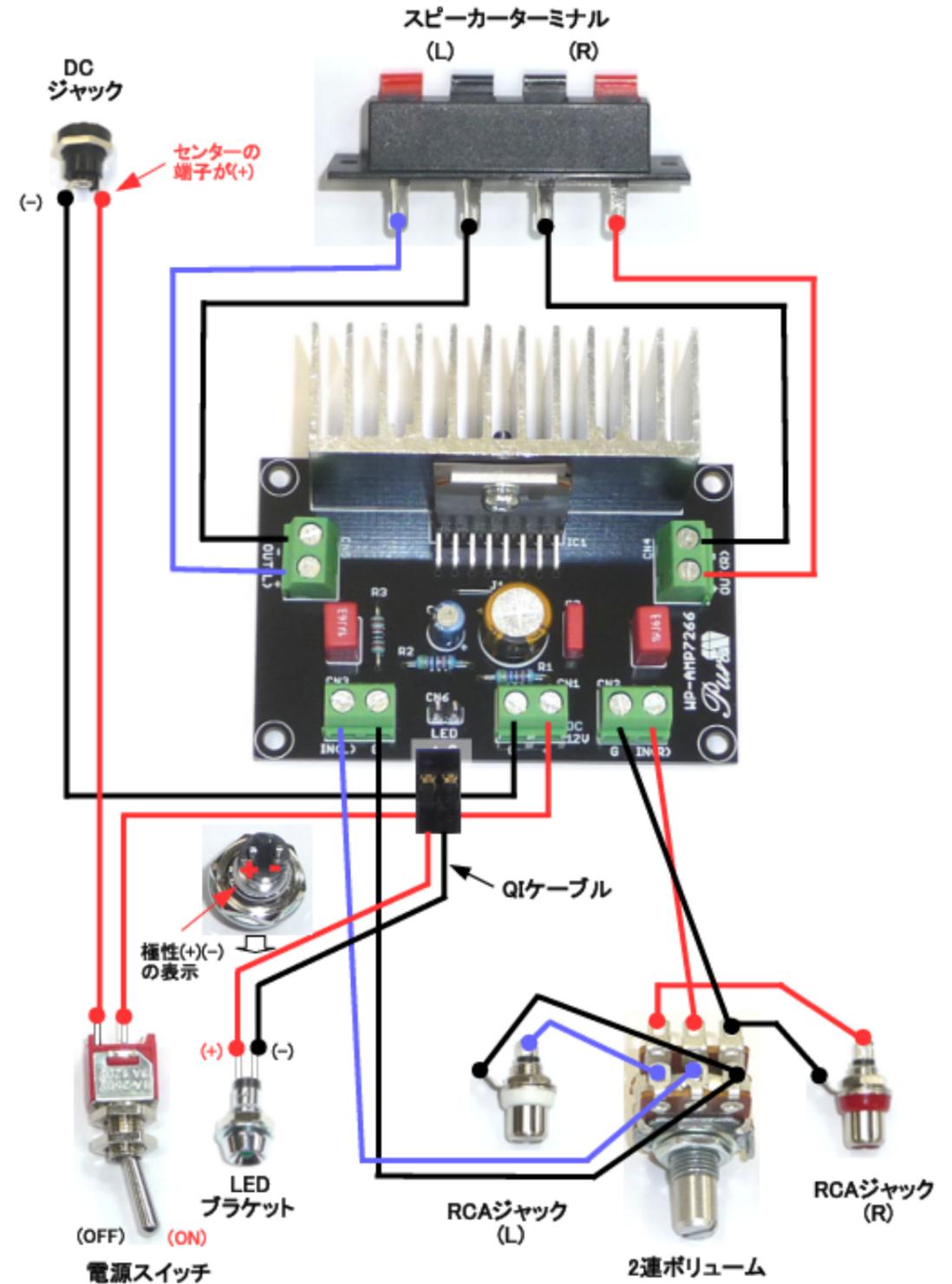
一般的に1kHzを基準にして-3dBの範囲を表しますので、それによりますと20Hz~100kHz以上になります。いわゆるハイレゾにも充分対応しています。

●パワーアンプ基板の回路図



一部非公開(商品に添付の説明書にはすべて記載されています)

●全体配線図



*「白色」の電線で配線するところを「青色」で表示しています